

今号からフルカラーでお届けします



特集

「いごどもまんなか」な

子どもの居場所

「青空へ 未来へ」 Photo:つばめんたる

1歳の娘が、いつも行く公園のすべり台を登りながら、雲ひとつない青空をじっと見つめていた。青空へ架かるようなはしごを登る姿に、無限大の未来へ力強く踏み出していくたくましさを感じた。

市内で撮影した写真を募集中



子どもまんなかな 子どもの居場所

特集

すべての子どもの健やかな成長を後押し

遊び



大和ゆとりの森



ポラリス、星の子ひろば



シリウス3階屋内子ども広場

遊びは、子どもの健やかな成長の原点です。天候を問わずいつでも思い切り遊べる屋内広場や、大型遊具を備えた家族で楽しめる公園など、子どもが笑顔になれる楽しい遊び場があります。

イベント・体験活動



子どもが成長していく中でさまざまな体験をすることは、将来、社会で生きていく力を身に着けるうえで大切な機会となります。大和市には、子どもが行きたい！やってみたい！と思えるイベントや体験活動がたくさんあります。



大和なでしこサッカーフェスティバル

昨年4月、国はこども家庭庁を設置。子どもが「まんなか」にある社会の実現に向けて、社会全体で子どもの成長を後押しする取り組みを進めています。

大和市でも、すべての子どもが健やかに、幸せを感じながら成長していけるよう、これまでさまざまな施策に取り組んできました。「こどもまんなか」な街づくりにおいては、子どもの居場所作りが欠かせません。子どもが安全・安心に過ごすことができ、子どもどうしや大人との交流を通じてさまざまな体験ができる居場所を持つことは、健やかな成長につながります。今回は、大和市にある、さまざまな子どもの居場所を紹介します。

ほかにも いろいろ！ 子どもの 居場所

児童館



児童館一覧

市内には、22館の児童館を設置しています。季節の行事や工作、ゲームなど、さまざまな活動に参加できる場が身近にあります。

こども食堂

こども食堂では、子どもの孤食を減らすため、無料または低額で食事を提供しています。また、地域の人を招いて昔ながらの遊びをしたり、子どもの社会体験などの学習支援をしたりしている食堂もあります。



放課後子ども教室、 放課後寺子屋やまと

すべての市立小学校にある、放課後に子どもが過ごせる居場所です。放課後子ども教室はボール遊びや工作などができる「遊びの居場所」。放課後寺子屋やまとは、学習支援が受けられる「学びの居場所」です。





第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定

計画期間：令和6～8年度

高齢者保健福祉計画・ 介護保険事業計画とは

高齢者保健福祉計画とは、元気な高齢者から要介護認定者まで、すべての高齢者を対象とし、高齢者の保健や福祉に関する目標や施策を定めるものです。一方、介護保険事業計画は、地域における要介護者などの人数やサービスの見込み量を踏まえ、それを確保するための方策や介護保険料などの設定をし、介護保険の給付を円滑に実施するための取り組み内容を定めるものです。

策定の背景

市の高齢化率(総人口に占める65歳以上の人口の割合)は、昨年10月1日現在で約23.9%です。この数値は、全国平均や神奈川県平均を下回っていますが、令和7年には団塊の世代が全員後期高齢者となり、介護や支援を必要とする高齢者がこれまで以上に増える見込みです。また、高齢者人口がピークを迎える令和22年を見通すと、85歳以上の人口が急増し、要支援・要介護認定者や介護給付費が増加する一方で、生産年齢人口は急減すると見込まれています。

主な施策

■生活支援体制整備

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築を進めています。その取り組みの一つに、生活支援体制整備があります。これは、地域の高齢者の暮らしの課題について住民が中心となって話し合い、高齢者自身も支える側として活躍できる仕組み作りを推進するものです。地区社会福祉協議会や民生委員児童委員、自治会などの組織が集まり、「協議体」という話し合いの場を設け、地域課題に対応できるよう連携を図ります。協議体は今年4月末時点で6か所あり、今後も増加に向けて支援していきます。

■介護保険施設等の整備

介護が必要になっても在宅生活を希望する人が多くいることや、今後、介護と医療の両方のニーズを持つ在宅療養者の増加が見込まれることを踏まえ、第9期計画では、看護小規模多機能型居宅介護と定期巡回・随時対応型訪問介護看護の整備を進めます。

※大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画は、市役所介護保険課、保健福祉センター人生100年推進課、各分室・連絡所、各学習センター、各コミセンのほか、市のホームページなどで閲覧できます。また、市役所情報公開コーナーで有償頒布しています。

基本理念 一人ひとりが自分らしく いきいきと暮らせるまち

前述のような時代を迎えても、心身ともに健康な高齢者も何らかの支援を必要とする高齢者も、誰もが住み慣れた地域で、自分らしくいきいきと、充実した毎日を送ることができるまちづくりを目指した、第8期計画の基本理念を継承しました。



基本目標 基本理念を実現するため、以下の3つを基本目標とし、それぞれに個別目標を位置付けています。

| | | |
|-------------|----------|---------------------------------------|
| 基本目標 | 1 | 年を重ねても元気でいられるまち |
| 個別目標 | 1-1 | 生きがいや張り合いを持って暮らせるような取組を拡充します |
| | 1-2 | 健康づくり・介護予防に取り組みます |
| 基本目標 | 2 | すべての高齢者にやさしいまち (地域共生社会の実現) |
| 個別目標 | 2-1 | お互いにささえ合い、安心して暮らせる仕組みづくりを進めます |
| | 2-2 | 認知症を理解し、認知症の人が安心して暮らせる地域づくりを進めます |
| | 2-3 | 在宅医療・介護の連携強化を図ります |
| | 2-4 | 災害や感染症対策に係る体制を整備します |
| 基本目標 | 3 | 安心して介護が受けられるまち |
| 個別目標 | 3-1 | 介護保険制度運営の適正化に取り組みます |
| | 3-2 | 介護保険サービスの質の確保・向上、計画的な基盤整備を図ります |

■高齢者保健福祉計画について▶保健福祉センター人生100年推進課長寿福祉係 ☎(260)5611 FAX(260)1156
介護保険事業計画について▶市役所介護保険課給付係 ☎(260)5168 FAX(260)5158



古谷田市長の “現地現場”へ ～いいね♪ 大和市を目指して～

市民の皆さん、こんにちは。私が最近、現地・現場で体験したことについてお話ししたいと思います。

2月16日 大和市・岩国市災害時相互応援協定の締結

大和市と山口県岩国市は、災害時における広域的な応援体制の整備を図るため、協定の締結について検討を重ねていました。そうした中、令和6年能登半島地震が発生。災害への備えを急ぐ必要があると判断し、今回の協定締結を急ピッチで実現させました。大和市が災害時応援協定を締結する県外の自治体は、今回の岩国市で12自治体目、中国地方の自治体としては初となります。



この協定は、災害時における職員の派遣、食料や飲料水など生活必需品の提供などを盛り込んでおり、令和6年能登半島地震においては、同協定に基づき、富山県高岡市に対して、災害用救援物資の輸送や災害支援代理寄附などの支援を行いました。いつ起こるか分からない災害に対し、自治体相互で支援する体制は大変心強いものです。今後も災害に強い街づくりを進めてまいります。

2月23日 大和W成人式

現在は二十歳の祝典として開催している“成人式”。その後、地元の友人と会う機会は年を重ねるごとに少なくなることが多いと思います。今回、成人式から20年後の40歳という節目に懐かしい顔ぶれと再会する新たな交流の場「大和W成人式」が(一社)大和青年会議所と大和W成人式実行委員会により開催されました。



20歳の頃とは大きく環境が変わり、毎日慌ただしい日々を過ごしている中での、かつての仲間たちとの再会は、ただの懐かしい再会ではなく、過去を振り返りながら、未来を展望する貴重な機会となったのではないのでしょうか。参加された皆さんの笑顔を拝見し、これまでになかった形の交流によって、地域の絆が深まったことをうれしく思います。市としてもにぎわいと活気のある街づくりを目指しており、市民の皆さんが手作りで開催するイベントをこれからも応援していきたいと考えております。

市は、毎年5月の最終日曜日を「清掃の日」とし、今年(令和6年)は5月26日(日)に大和市自治会連絡協議会とともに市内一斉清掃を実施します。自宅近くの道路、公園、



令和6年度大和市クリーンキャンペーン
5月26日(日)は「清掃の日」です

広場など、ふだん利用している公共の場所をみんなで清掃しましょう。

■当日のごみの出し方

清掃の開始時間は各自治会などで決めてください。ごみは分別し、透明または半透明の袋に入れて午前9時までにリサイクルステーションに出してください。家庭ごみの収集や資源分別回収はしません。

燃やせるごみ▼雑草は土をよく払い落としてください。剪定枝は一人持ち上げられるように、1本を太さ10センチ以内、長さ50センチ以内にし、直径30センチ以内の束にまとめてください。自宅敷地内の剪定枝は通常の家庭ごみの収集日に出してください。

■燃やせないごみ▼資源としてリサイクル

できない汚れた空き缶、空き瓶などは「燃やせないごみ」として収集します。きれいな空き缶などは、通常の資源分別回収日に出してください。

■注意事項

雨天などによる清掃活動の中止については、各自治会などで判断をお願いします。

いします(市は雨天でも実施)。
「清掃の日」当日以外に自治会などで清掃活動をする場合は、実施日・場所・ごみの収集方法を事前に市役所生活環境保全課へご相談ください。
側溝の土砂、放置自転車、オートバイは、当日収集しません。市道の側溝の清掃残土の収集は、市役所道路管理課☎(260)5412へご相談ください。

市役所生活環境保全課美化推進係☎(260)5498 FAX(260)6281



「YAMATO ART100」 への参加を募集



YAMATO ART100は、市内の文化芸術団体や行政などが開催するアートイベントの総称で、大和の文化芸術を広く発信し、アートの力で人とまちを元気にすることを目的としたプロジェクトです。同プロジェクトに参加すると、市が作成するパンフレットやホームページなどでイベントをPRします。

対象▼次のすべてに該当する団体または個人

- ①本市の文化芸術の振興を図り、事業遂行および収支に関して責任を持って主体的に取り組める
- ②同プロジェクトの広報活動に協力できる

イベントの条件▼9月7日(土)から12月15日(日)に、音楽、演劇、映像、美術などアートにかかわるフェスティバル、舞台公演、展示会などを市内で開催するもので、内容が次のいずれか一つに該当していること

- ①広く市民に文化や芸術の魅力を伝えるもので、100人程度の集客を見込めるもの
- ②大和の歴史や固有の文化、国際交流など本市の文化的な特性を生かしたもの

- ③新しい表現や手法を用いたオリジナルティあふれるもの
- ④鑑賞するだけでなく、市民が参加できるもの

申し込み▼5月31日(金)(消印)までに募集要項にある参加応募用紙を直接または郵送で〒242-8601市役所文化振興課へ。ファクスまたは市のホームページからも可。

※募集要項は同課、各学習センターで配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

※6月下旬までに選考結果を通知します。



市役所文化振興課文化振興係 ☎
(260)5222 FAX(263)2080

来年11月開催！ 「やまと芸術祭グランドフィナーレ2025 舞台の部」の参加団体を募集

市は、「YAMATO ART100プロジェクト」期間中の約1か月間を「やまと芸術祭」として新たに位置付け、市と芸術文化ホールの指定管理者が開催する文化芸術イベントを集中的に実施します。

この最終日に当たる、来年11月23日開催の「やまと芸術祭グランドフィナーレ 舞台の部」を企画・運営する文化芸術団体を募集します。選考の結果、認定された団体は、芸術文化ホールメインホールを無料で利用できます。ぜひご応募ください。

とき▼来年11月23日(祝)

ところ▼シリウス内メインホール

対象▼市内を中心に継続して1年以上文化芸術活動をしている団体など

選考▼書類審査およびプレゼンテーション審査(8月)。応募団体の中から選考のうえ、1団体(公演)を決定します

申し込み▼6月14日(金)(消印)までに募集要項にある参加応募用紙を直接または郵送で〒242-8601市役所文化振興課へ。

※詳細は「やまと芸術文化ホール」開放事業募集要項を「くらんく」ください。同

募集要項は、同課や市内公共施設に配架するほか、市のホームページからダウンロードもできます。



市役所文化振興課文化振興係 ☎
(260)5222 FAX(263)2080



市営住宅の入居者を募集

入居は10月上旬の予定で、書類審査や実態調査で選考します。

■申し込み資格

次のすべてに該当する人／①申込者が成人、②夫婦や親子などの家族(単身者が入居可能な住戸は単身者)、③大和市に住民登録をしてから継続して3年以上住んでいる、④世帯の収入(控除などを計算後の月収額)が、一般世帯15万8,000円以下、高齢者、障がい者世帯など21万4,000円以下、⑤市税などを滞納していない、⑥住宅を所有していない、⑦申込者および同居者が暴力団員でない、⑧市の条例などを守り、円満に共同生活ができる。

渋谷1号棟の2物件と、つきみ野4号棟は、事前に内覧ができます。詳しくは、「募集のしおり」をご覧ください。

■「募集のしおり」の配布

5月27日(月)～6月8日(土)に、市役所街づくり総務課・情報公開コーナー、保健福祉センター、各分室・連絡所、各学習センター(渋谷学習センター)は5月27日(月)を除く、ポラリスで配布。

■申し込み

とき▼6月5日(水)～8日(土)午前

9時～11時・午後1時～3時30分

ところ▼市役所会議室棟。

| 住宅名 | 所在地 | 住戸タイプ | 階層 | 家賃(円) | 募集数 | 対象 |
|--------|------------|---------------------------|----|---------------|-----|--|
| 緑野(中層) | 中央林間1-4-4 | 3K(3号棟) | 1階 | 13,700～27,000 | 各1戸 | 65歳以上の人と60歳以上の人のみで構成される世帯 ※緑野(中層・高層)は65歳以上の単身可。 |
| 緑野(高層) | 中央林間1-8-13 | 2DK(B棟) | 7階 | 22,900～45,100 | | |
| 渋谷 | 渋谷1-13 | 3DK(2号棟) | 2階 | 24,000～47,200 | | |
| 渋谷 | 渋谷1-13 | 3DK(1号棟) 内覧可 | 1階 | 27,100～53,200 | 1戸 | 車いす専用住戸。身体障害者手帳1～4級を交付され、常時車いすを使用する人と同居する2人以上の世帯 |
| つきみ野 | つきみ野5-3 | 3DK(5号棟) | 3階 | 23,700～46,500 | 各1戸 | 2人以上の世帯 |
| 鶴間台 | 鶴間1-17-1 | 2LDK | 7階 | 30,100～59,000 | | |
| やよい | 中央5-16 | 2LDK(2号棟) | 5階 | 26,500～52,000 | | |
| 渋谷 | 渋谷1-13 | 3DK(1号棟) (事故物件) 内覧可 | 5階 | 23,600～46,400 | | |
| 緑野(高層) | 中央林間1-2-15 | 3LDK(A棟) | 5階 | 34,500～67,700 | 1戸 | 4人以上の世帯 |
| つきみ野 | つきみ野5-3 | 4DK(4号棟) 内覧可 | 3階 | 27,900～54,700 | 1戸 | 5人以上の世帯 |

※家賃は世帯の収入により異なります。

市役所街づくり総務課住宅係 ☎(260)5422 ☎(264)6105
または指定管理者((一社)かながわ土地建物保全協会湘南サービスセンター) ☎0466(43)7738



大和市中小企業融資制度

市は、市内の中小企業者の資金繰りを支援するため、金融機関を通じた間接融資制度を設けています。

■共通事項

申し込み▼取扱金融機関に相談のうえ、同金融機関が必要書類を直接市役所産業活性化課へ持参。

中小企業事業資金

対象▼市内で1年以上継続して同一事業を営んでいる中小企業者など（個人の場合は市内居住1年以上）。

中小企業緊急支援資金

対象▼「最近3か月間の月平均売上高が前年の同期または2年前の同期より3割以上減少」または「セーフティネット保証の「経営安定関連保証」の要件に該当」している中小企業者。

起業支援資金

同資金を利用する場合、利子と信用保証料を100割補助（上限あり）。
対象▼市内で起業予定の人または起業後5年未満の中小企業者で、一定の要件を満たすもの。

市役所産業活性化課企業活動サポート係 ☎(260)5135 FAX(260)5138

■現在申し込み可能な市の中小企業融資制度

| 資金種類 | 限度額 | 融資期間 | 年利(固定利率) | |
|------------|----------------|---------|----------|--------|
| 中小企業事業資金 | 小規模企業事業資金 | 7年以内 | 2.0%以内 | |
| | | 2年以内 | 1.4%以内 | |
| | 中小企業振興資金 | 7年以内 | 2.5%以内 | |
| | | 1年以内 | 1.5%以内 | |
| | 高度技術導入特別資金 | 3,000万円 | 7年以内 | 1.8%以内 |
| | 省エネルギー対策設備導入資金 | 3,000万円 | 10年以内 | 1.8%以内 |
| 小口零細企業資金 | 2,000万円 | 7年以内 | 1.8%以内 | |
| | | 3年以内 | 1.5%以内 | |
| 中小企業緊急支援資金 | 3,000万円 | 7年以内 | 1.8%以内 | |
| 起業支援資金 | 2,000万円 | 10年以内 | 1.8%以内 | |

※利率などは、今後の情勢の変化などにより改定する場合があります。

※取扱金融機関や制度の詳細は、同課で配布するちらしまたは市のホームページをごらんください。



インターンシップ 実習生を募集

市は、インターンシップ（職業体験）実習生を募集します。

実施期間▼8～9月に5～10日間（受け入れ担当課が設定）

対象▼高校、専門学校、短期大学、大学、大学院に在学中で、次のいずれかに該当する人

- ・公務員を志望している
- ・市政に関心がある

申し込み▼5月31日（金）午後5時（必着）までに、在籍校を通して、必要書類を直接または郵送で〒242-8601市役所人財課へ。市のホームページから電子申請も可。

※必要書類は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

※受け入れ担当課で応募資格の条件を追加する場合があります。

※受け入れ予定人数を超えた場合は、抽選により実習生を決定します。

※受け入れ担当課など詳しくは、市のホームページをごらんください。

市役所人財課健康管理・研修係 ☎(260)5339 FAX(264)6074



街づくり学校の受講生を募集



地域での実践に役立つ、基礎コース「街づくり入門」を開催します。

内容▼①「街のすがた・家のかたち」を決めるルールを学ぶ、地域独自のプランを考える、②つきみ野周辺のまち歩き

とき▼①6月9日・②16日の日曜日
午前10時～午後0時30分(全2回)

ところ▼つきみ野学習センター

対象▼市内在住・在勤・在学者

定員▼25人(申し込み多数の場合は抽選)

講師▼法政大学教授

杉崎和久氏

申し込み▼5月24日(金)までに直接または電話で市役所街づくり推進課へ。

住所、氏名、年齢、電話番号を記載し、ファクスまたは市のホームページから

申し込み可。



市役所街づくり推進課街づくり推進係 ☎(260)5483 FAX(264)6105

やまと国際親善委員会の委員を募集

市の国際交流指針の在り方を検討するほか、海外友好都市の韓国・光明市との交流および友好親善活動を推進する委員を募集します。

任期▼7月1日～令和8年6月30日(年5回程程度の会議に参加)

対象▼韓国・光明市との交流および友好親善活動の推進に関心がある人

定員▼3人

選考方法▼書類審査

申し込み▼応募用紙を5月31日(金)

(必着)までに直接または郵送で〒2

※報酬はありません。

42-8601 やまと国際親善委員会事務局(市役所国際・男女共同参画課)へ。ファクスも可。応募用紙は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

市役所国際・男女共同参画課国際・男女共同参画係 ☎(260)5164 FAX(263)2080

ヒロシマ平和学習の参加者を募集

小5～高校生が対象

2泊3日で広島を訪問し、被爆体験者の講演や平和施設の見学、平和式典や灯ろう流しなどへの参加を通じて平和の大切さを学び理解を深めます。

とき▼事前説明会7月7日(日)、事前学習会21日(日)、結団式28日(日)、広島訪問8月5日(月)～7日(水)、事後学習会18日(日)・25日(日)、報告会11月10日(日)

ところ▼市役所など

対象▼全日程に参加できる市内在住・在学の小5年生～高校生

定員▼6人(定員を超えた場合は選考)

費用▼小学生1万円、中学・高校生1万5,000円

申し込み▼5月31日(金)(必着)までに

応募用紙を直接または郵送で〒242-8601市役所国際・男女共同参画課へ。ファクスも可。応募用紙は同課、市内の各公共施設で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

※参加者の氏名、写真、映像などは報告会や市のホームページなどで公表

します。



市役所国際・男女共同参画課国際・男女共同参画係 ☎(260)5164 FAX(263)2080



市ホームページ



風水害に備えましょう

5月は水防月間。これから大雨が増え、川が増水するなど、風水害が発生しやすい時期を迎えます。気象情報や防災マップ、市からの情報を確認するなどして、風水害に遭わないよう備えましょう。

大和市防災マップ(2022年3月更新版)で避難経路などを確認

防災マップで自宅周辺に危険な区域(洪水浸水想定区域、土砂災害(特別)警戒区域)などがいないか、災害が発生する前に確認しておきましょう。自宅周辺の環境をより詳細に知りたいかたは、Web版大和市防災マップもご活用ください。



Web版大和市防災マップ

| | | |
|-------------------|-------------|----------------|
| 警戒レベル | 緊急安全確保 | とるべき避難行動 |
| 5 | 緊急安全確保 | 命の危険、直ちに安全確保 |
| レベル4「避難指示」までに必ず避難 | | |
| 4 | 避難指示 | 危険な場所から全員避難 |
| 3 | 高齢者等避難 | 危険な場所から高齢者等は避難 |
| 2 | 大雨・洪水・高潮注意報 | 自らの避難行動を確認 |
| 1 | 早期注意情報 | 災害への心構えを高める |

※警戒レベル1～2は気象庁が、3～5は市が発令。

※令和4年3月に全戸配布しました(常に最新版をご利用ください)。

「分散避難」の検討を

市が開設する避難場所ですべて受け入れられる人数は限られています。避難場所以外でも、安全が確保できる場所について、日頃からご検討をお願いします。

- ①**在宅避難**▼丈夫な建物である、浸水の危険がない(戸建などで浸水する階がある場合は、浸水しない階へ避難)など、安全確保が可能な場合は自宅にとどまる
- ②**親せき、知人宅などへの避難**▼浸水のおそれのない家族・親せき・知人の家やホテルなどへ避難
- ③**指定緊急避難場所**▼食料などの非常持出品などを持参し、要配慮者の早期避難送迎などを除き、原則徒歩で避難場所へ避難。

※指定緊急避難場所

所の開設情報は、市のホームページやヤマトSOS支援アプリから確認できます。

ヤマトSOS支援アプリ



Android用



iOS用

市消防吏員(上級)を募集

職務内容▼消防署(分署、出張所を含む)での消火・救助・救急業務、消防本部での消防業務

採用時期▼来年4月1日付(予定)

募集人数▼10人程度

応募資格▼平成7年4月2日～同15年4月1日生まれの人(そのほか条件あり)

第1次試験日▼6月23日(日)(事務能力基礎試験・消防適性検査・作文試験)・27日(木)(体力検査)

申し込み▼5月23日(木)・24日(金)は午前9時～正午・午後1時～2時、25日(土)は午前9時～午後1時に必要書類を市消防本部3階講堂へ本人が直接持参(申し込み時に簡単な聴き取りあり)。

※必要書類など詳しくは、受験案内をごらんください。同案内は、5月25日(土)午後1時まで市消防本部消防総務課、消防署本署・各分署・出張所で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。



関市消防本部消防総務課政策調整係 ☎(260)5775 FAX(262)0119



審議会の委員を募集

■共通事項

報酬▼会議1回につき8,900円
選考方法▼書類審査。

※応募用紙は各提出先で配布するほか、市のホームページからダウンロード



大和市総合計画審議会

市のすべての施策や事業の根拠となる総合計画について、進捗状況などの審議をする委員を募集します。

任期▼7月24日～令和8年7月23日
(年5回程程度の会議を予定)

対象▼7月24日現在、市のほかの審議会などの公募委員でない18歳以上の市内在住・在勤・在学・在活動者
定員▼4人

申し込み▼5月31日(金)(必着)までに、応募用紙と「大和市の課題とその解決策について」をテーマとした小論文(800字程度・任意の書式)を直接または郵送で〒242-8601市役所総合計画担当へ。ファクスまたは市のホームページからも可。

問 市役所総合計画担当総合計画係
☎(260)5318 FAX(261)4592

□ロードもできます。

※提出書類は返却しません。選考結果は応募者全員に通知し、選出された委員の氏名は市のホームページなどで公表します。

大和市文化芸術振興審議会

市の文化芸術振興を推進するための施策について審議する委員を募集します。

任期▼8月2日～令和8年8月1日
(年3～4回程程度の会議を予定)

対象▼8月2日現在、市のほかの審議会などの公募委員でない市内在住・在勤・在学・在活動者
定員▼2人

申し込み▼5月31日(金)(必着)までに、応募用紙と「大和市の文化芸術を振興するためには」をテーマとした小論文(800字程度・任意の書式)を直接または郵送で〒242-8601市役所文化振興課へ。ファクスまたは市のホームページからも可。

問 市役所文化振興課文化振興係
☎(260)5222 FAX(263)2080

新総合計画の骨子案にご意見を

大和市では、令和7年度からスタートする予定の新しい総合計画の策定を進めています。同計画の骨子案に対する皆さんの意見を募集します。

提出方法▼5月17日(金)(必着)までに、市のホームページから電子申請

で、任意の書式に意見、属性(市内在住・在勤・在学・在活動者など)、年代を記載し、直接またはファクス、〒242-8601市役所総合計画担当へ郵送も可(電話や口頭は不可)。

※同案は市役所同課・情報公開コーナー、保健福祉センター、各分室・連絡所、各学習センター、各コミセン、各図書館のほか、市のホームページでも閲覧できます。

※寄せられた意見の概要は、市のホームページなどで公表する予定です(個々の意見には直接回答しません)。



市ホームページ

問 市役所総合計画担当総合計画係
☎(260)5318 FAX(261)4592

市民活動推進補助金の対象事業が決定

市民、市民団体、事業者による非常利の市民活動を支援する「市民活動推進補助金」。「新しい公共を創造する市民活動推進基金」を活用する同補助金には、新たな市民活動の立ち上げを支援する「めばえ」と、すでに実施している活動の発展を支援する「はぐくみ」の2種類があります。公開プレゼンテーションと書類審査の結果、今年度は、次の2事業に決定しました。

| 種別 | 事業名 | 内容 | 応募団体名 |
|------|---------------------------------------|---|---|
| めばえ | やまとで生きた人々への間書き：Time and Place Project | 「オール・ヒストリー」の考え方を広く市民に知ってもらい、聞き書きの実践に参加する人々を増やしていく | 歴史工房 やまとヒストリー(History) Workshop in Yamato |
| はぐくみ | 地域活性化による交流事業 | 商店街衰退対策を中心に地域活性化に取り組み、子どもから高齢者まで幅広く集まれる交流の場を作り上げる | NPO法人 Lagraine ラグレーヌ |

問 市役所市民活動課協働・ボランティア・県人会・市民活動支援係
☎(260)5103 FAX(260)5138



市職員を募集(10月1日・来年4月1日付採用予定)

第1次試験日▶6月16日(日)

申し込み▶5月30日(木)午後5時(必着)までに市のホームページから電子申請で。必要書類を〒242-8601市役所人財課へ郵送も可。※受験資格などの詳細は、受験案内でご確認ください。同案内は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。



市ホームページ

| 試験区分 | 職務内容 | 令和6年10月1日採用予定 | | 令和7年4月1日採用予定 | |
|----------------|---|---------------|---|--------------|---|
| | | 人数 | 受験資格 | 人数 | 受験資格 |
| 事務 (大学卒業程度) | 本庁および出先機関の一般行政事務 | 10人程度 | 昭和58年4月2日～平成14年4月1日生まれの人 | 30人程度 | 昭和59年4月2日～平成15年4月1日生まれの人 |
| 建築 (大学卒業程度) | 建築物の設計、施工監理、建築確認などの専門的業務および一般行政事務 | 若干名 | 昭和46年4月2日～平成14年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) | 若干名 | 昭和47年4月2日～平成15年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) |
| 建築 (高校卒業程度) | | | 平成14年4月2日～同17年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など | | 平成15年4月2日～同18年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など |
| 土木 (大学卒業程度) | 下水道、道路、公園などの管理、設計、施工監理などの専門的業務および一般行政事務 | 若干名 | 昭和46年4月2日～平成14年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) | 10人程度 | 昭和47年4月2日～平成15年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) |
| 土木 (高校卒業程度) | | | 平成14年4月2日～同17年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など | | 平成15年4月2日～同18年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など |
| 電気 (大学卒業程度) | 電気設備の管理、設計、施工監理などの専門的業務および一般行政事務 | 若干名 | 昭和46年4月2日～平成14年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) | 若干名 | 昭和47年4月2日～平成15年4月1日生まれで、大学の専門の学科を卒業した人など(見込みも可) |
| 電気 (高校卒業程度) | | | 平成14年4月2日～同17年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など | | 平成15年4月2日～同18年4月1日生まれで、高校の専門の学科を卒業した人など |
| 保健師 | 本庁および出先機関における保健指導などの業務 | 若干名 | 昭和53年4月2日以降生まれで、保健師免許を有する人 | 若干名 | 昭和54年4月2日以降生まれで、保健師免許を有する人、または来年3月までに交付見込みの人 |
| 保育士 | 市立保育園および市内行政機関などにおける保育士業務およびその他の一般行政事務 | 若干名 | 昭和53年4月2日以降生まれで、保育士証が交付されている人、または9月までに交付見込みの人 | 若干名 | 昭和54年4月2日以降生まれで、保育士証が交付されている人、または来年3月までに交付見込みの人 |

～ Next YAMATO with you ～



問 市役所人財課人財育成係 ☎ (260) 5338 FAX (264) 6074

狂犬病予防注射済票(または狂犬病予防接種済証か愛犬手帳)、混合ワクチン接種済証(1年以内)、登録者全員の写真(縦3.5^{センチ}×横2.5^{センチ})、飼い主の本人確認ができるもの。会員証の郵送希望者は94円切手を貼った封筒も 申5/13(月)~24(金)に電話で。※犬を連れての出席はできません。

自転車安全利用講習会 ①1対

☎(260)5118 道路安全対策課
自転車の交通ルールやマナーを学ぶ。自転車ヘルメット(SGマーク付きの新品)の購入助成(上限2,000円。購入済みのヘルメットは対象外)やTSマーク取得助成に利用できる認定証と助成申込書も交付 日①6/7(金)・②15(土)、③7/4(木)・④21(日)いずれも10:30~11:30 場①④ポラリス、②渋谷学習センター、③シリウス6階生涯学習センター 対市内在住者 定各先着40人 持筆記用具、参加者の住所と氏名が確認できるもの(マイナンバーカード、運転免許証など) 申電話で。

健康普及員 月例ウォーキング ③3対

☎(260)5663 健康づくり推進課
「大和市ウォーキングマップ」をもとに史跡と野鳥さえずる自然の森散策コースを歩く 日6/8(土)10:00~12:00(雨天中止) 場高座渋谷駅東口集合・解散 持帽子、飲み物 申不要。

県教育委員会とフリースクールなどによる不登校相談会

☎(260)5036 青少年相談室
不登校経験者や保護者による座談会など 日6/8(土)13:00~16:30 場県立青少年

センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1) 対児童・生徒と保護者 申不要 問県教育委員会 子ども教育支援課 ☎045(210)8292。

日本語教室 「つるま読み書きの部屋」

☎(260)5164 国際・男女共同参画課
生活に役立つ日本語の読み書きを学び、日本の文化を勉強します 日①6/10~24の毎週月曜日19:00~21:00、②6/11~25の毎週火曜日10:00~12:00(いずれも全3回) 場シリウス6階生涯学習センター 対ひらがなとカタカナが分かり、大和市に住んでいる人、大和市で働いている人 定各先着15人 調NPO法人かながわ難民定住援助協会スタッフ 費1回200円 持ペンとノート 申6/5(水)までに、直接または電話で。ファクス(263)2080も可。

ぞめき大和2024

☎050(7303)4837 神奈川大和阿波おどり振興協会事務局
大和の夏の風物詩「神奈川大和阿波おどり」の舞台演舞「魅せるおどり」を競う「ぞめき大和2024」を開催。ステージでの趣向を凝らした構成、光と影の演出が見る人を魅了します 日7/14(日)14:30~17:30頃 場シリウス内メインホール 費S席

2,000円(指定席)、A席1,500円(指定席)、自由席1,000円。前売り券の販売場所など詳しくは同事務局へお問い合わせください。※市の所管はイベント観光課。



通所型短期集中予防サービス(サービスC)事業

☎(260)5613 人生100年推進課
週1回の介護予防講座(全14回) / 筋力アップ講座▶自宅のできる運動や器具を使った運動、栄養の話など / 運動・口腔ケア講座▶自宅のできる運動、むせや口の渇きなどのオーラルフレイルの予防・改善など / 元気はつらつ講座▶認知症予防の運動や脳トレ、簡単な体操など / いずれも 対65歳以上の市内在住者で、①または②に該当する人(ほかの介護保険のサービスとの併用は不可) / ①要支援1・2の認定を受けている人、②要支援・要介護認定を受けておらず、介護予防の「基本チェックリスト」のいずれかの項目に該当し、地域包括支援センターと面談した結果、同サービスが必要とされた人 費1回100円程度 申電話で居住地区の地域包括支援センターへ。※各講座の開催日・会場は居住地区の地域包括支援センターにお問い合わせください。※居住地区の同センターが分からない場合は人生100年推進課へお問い合わせください。

2/1~29 善意の心

皆さんの温かい心をありがとうございます。 (敬称略)

市への寄附140万1,919円

(このうち返礼品の贈呈を伴うもの66件・123万9,000円)

問☎(260)5302 政策総務課(寄附の詳細は、各担当課をご案内します)

保健福祉の充実に関する事業へ◇木曾進、大和市民朝霧市推進委員会、鼓鶴会、福井亨子、神奈川県遊技場協同組合神奈川福祉事業協会、大相撲藤沢場所勧進元 最上重夫 / 生涯学習の振興に関する事業へ◇青木容子 / 芸術及び文化活動の振興に関する事業へ◇中丸信孝 / 令和6年能登半島地震に伴う災害支援代理寄附・富山県高岡市へ◇若林壮治、菊野泉、匿名4件。

大和市社会福祉協議会への寄附金116万8,990円、寄託品67件

(このうち手作り品収入13件・6万9,609円、災害義援金62万8,858円)

問☎(260)5633 同協議会総務課

社会福祉のために◇藤田勉、大和市シニアクラブ連合会、しんちゃんハウスAOZORAマーケット、(有)太田屋、生活協同組合ユーコープ、匿名2件 / 障がい者福祉のために◇岡田稔 / 指定寄附◇大同工業(株)、匿名1件 / その他◇絆小屋との協働(南林間地区たすけあいセンター、南林間六郵便局、南大和郵便局、上草柳郵便局、相模大塚駅前郵便局、鶴間駅前郵便局、下鶴間郵便局、セブン-イレブン大和東1丁目店、マツバ、柳橋郵便局、(有)太田屋、市社協) / 令和6年能登半島地震災害義援金(共同募金会を通じて送金)◇カモの会、大和童謡の会、天野龍平、中央林間地区社協、大和市シニアクラブ連合会、鶴間地区社協、小波貞子、中央林間新生自治会。

今月の納税

納期限内の納付にご協力ください
便利な口座振替をご利用ください

5月の納税(納付) 納期限は5/31(金)

- ▷固定資産税・都市計画税 1期
 - ▷固定資産税(償却資産分) 1期
 - ▷軽自動車税(種別割) 全期
- 問市役所収納課 ☎(260)5241~3。

納税・相談の休日窓口

日土曜日8:30~17:00、日曜日8:30~12:30 問市役所収納課 ☎(260)5241~3。

社会体育大会出場選手等 奨励金制度

☎(260)5763 スポーツ課

全国大会・国際大会の出場者に奨励金を交付します／**奨励金額**▶全国大会:個人5,000円、団体3万円、国際大会:個人8,000円、団体4万8,000円(☎)市内在住者または市内に所在する6人以上の団体(☎)大会終了後60日以内に申請書、口座振込依頼書、本人確認書類の写し、大会要項・プログラムなどの写し、主催者側が作成した大会結果を直接または郵送で〒242-0029上草柳1-1-1大和スポーツセンター内スポーツ課へ。※申請は、年度内で1回限りです。※大会内容や種目などにより交付が認められない場合があります。※申請書、口座振込依頼書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

「シェアサイクル」を ご活用ください

☎(260)5118 道路安全対策課

市北部を中心にシェアサイクルの自転車ポートを設置。同ポートではスマートフォンアプリから予約した自転車を有料で借りることができます。借りた自転車は市内のどのポートでも返却できます(満車の場合は不可)。自転車は気軽に使える交通手段です。ぜひご利用ください／**利用方法**▶スマートフォンアプリ「ecobike」をダウンロードし、利用登録。利用したいポートにある自転車の鍵をスマートフォンで解錠できます／**ポート設置場所**▶15か所／**費用**▶15分当たり77円(税込み)。

「みんちゅう」をご活用ください

☎(260)5118 道路安全対策課

駐輪場シェアサービス「みんちゅう」では、「駐輪スペースを貸したい人」と「駐輪したい人」がスマートフォンのアプリで登録や予約をすることで、ふだん使っていない空きスペースなどを駐輪場として貸し借りができます。ぜひご利用ください／**利用方法**▶「みんちゅう」のホームページ(<https://www.min-chu.jp/>)で内容を確認のうえ、登録手続きやアプリのダウンロードなどをしてください／**駐輪料金**▶貸し出し者の料金設定による。

ヤングキャリアカウンセリング ・仕事の困った何でも相談

☎(260)5135 産業活性化課

就職や仕事の悩みに関する個別相談(☎)毎月第4火曜日、奇数月第2土曜日(☎)シリウ

※対象の設定がないものはどなたでも。費用の記載がないものは無料です。

ス6階生涯学習センターほか(☎)就労希望、就労中の人、またはその家族(☎)各日先着5人(☎)キャリアカウンセラー(☎)電話で。

神奈川県知財総合支援臨時窓口

☎(260)5135 産業活性化課

特許、実用新案、著作権、意匠、商標、営業秘密、知的経営戦略などの知的財産に関する相談(☎)毎月第4木曜日13:00～・14:00～・15:00～(いずれも60分程度)(☎)市役所第1分庁舎ほか(☎)市内事業者など(☎)各回先着1人(☎)INPIT神奈川県知財総合支援窓口相談員(☎)事前に同課へ電話連絡のうえ、開催週の火曜日までに市のホームページから申込書を送信。直接またはファクス(260)5138も可。※申込書は市役所同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

赤十字活動資金にご協力を

☎(260)5604 健康福祉総務課

日本赤十字社は、国際活動や災害救護活動、医療事業、血液事業、奉仕団活動、救急法の講習会の開催など、さまざまな活動に取り組んでいます。これらの活動は、趣旨に賛同する皆さんからの寄付(会費)などによって支えられています。今年も5/8の「世界赤十字デー」に合わせて、5月から自治会などを通じて寄付を募集します。ご協力をお願いします。

自衛隊への情報提供を 希望しないかたは申し出を

☎(260)5110 市民課

自衛隊は、18歳になるかたに募集案内を送付します。市は法令に基づき対象者の住所情報などを自衛隊に提供しますが、提供を希望しないかたは申し出てください(☎)平成18年4/2～同19年4/1生まれの日本国籍がある人(☎)6/10(月)(必着)までに、申出書を〒242-8601市役所市民課へ。電子申請も可。詳しくは(☎)市役所市民課へ。電子申請も可。詳しくは(☎)市のホームページをごらんください。



催し

スタンドパイプ消火資機材 講習会

☎(260)5779 消防署管理課

(☎)5/19(日)9:00～11:30(☎)市消防本部(☎)市内在住・在勤・在学者(☎)先着20人(☎)持手、タオル、筆記用具、あれば防災

ヘルメット。動きやすい服装で(☎)5/10(金)までに直接または電話で。

令和5年度大和市協働事業・ 市民活動推進補助金事業報告会

☎(260)5103 市民活動課

協働事業と市民活動推進補助金事業の昨年度活動内容を報告(☎)5/21(火)13:15～17:00(☎)保健福祉センター。

中央林間手づくりマルシェ

☎(272)0462

同マルシェ実行委員会事務局

手作り品やアート作品の販売市。クラフト体験や焼き菓子などの販売もあり(☎)5/26(日)10:00～16:00(雨天時は6/2(日)に延期し、同日も雨天の場合は中止)(☎)中央林間東急スクエア周辺ほか(☎)不要。※市の所管はイベント観光課。

アートでおしゃべり 鑑賞教室

👤1頭

☎(260)5222 文化振興課

対話型のアート鑑賞。市立小学校で、対話型の美術鑑賞をサポートするアート・コミュニケーター「やまとアートシャベル」が案内(☎)5/27(月)10:00～11:00(☎)シリウス6階生涯学習センター(☎)先着20人程度(☎)電話で(定員に満たない場合は予約なしでも可)。

令和7年度使用 中学校教科書展示会

☎(260)5210 指導室

来年度、市立中学校で使用される教科書の採択に合わせ、発行された全教科の教科書を展示(☎)5/31(金)～6/2(日)10:00～16:00(2日は15:00まで)、②6/6(木)～9(日)10:00～17:00(9日は16:00まで)、③6/13(木)～15(土)10:00～16:00(15日は15:00まで)(☎)①ポラリス、②イオンモール大和3階イオンホール(下鶴間1-2-1)、③渋谷学習センター(☎)いずれも不要。

ふれあいの森ドッグラン 会員登録説明会

☎(260)5450 みどり公園課

利用規約の説明、会員登録の手続きなど(☎)6/1(土)10:30～12:00(☎)グリーンアップセンター(☎)市内または隣接市在住者(☎)40組(定員を超えた場合は抽選し、落選者のみに通知)(☎)登録者1人、犬1頭につきそれぞれ市内在住者500円、隣接市在住者1,000円(☎)スリッパ、犬鑑札、

6/1は「人権擁護委員の日」

☎(260)5175 国際・男女共同参画課
 法務大臣から委嘱された人権擁護委員が、人権に関する相談に応じています。「人権擁護委員の日」に合わせ、パネル展を開催します／**パネル展**▶日6/3(月)11:00~17:00**場**イオンモール大和1階ウォーターコート(下鶴間1-2-1) **申**不要／**特設人権相談**▶日6/3(月)10:00~16:00**場**市役所市民相談課 **申**不要(国際・男女共同参画課に電話相談も可)。

市・県民税納税通知書などを送付

☎(260)5232 市民税課
 市・県民税を毎月の給与からの差し引き(給与天引き)で納める人には、特別徴収税額決定通知書を5月中旬に勤務先へ送付します。個人で納める人には納税通知書を6月上旬に自宅へ送付します。なお、非課税の人には納税通知書を送付しません。※今年度分の所得(課税または非課税)証明書は6/1(土)から発行します。

新総合計画に関する 市民意識調査結果

☎(260)5318 総合計画担当
 市は、令和7年度から始まる新しい総合計画の策定を進めています。策定過程の一環として昨年12月、市民意識調査を実施しました／**調査方法**▶無作為抽出した16歳以上の市民5,000人に、大和市への愛着やまちづくりに関する満足度などの設問から成る調査票を送付。無記名回答／**調査結果**▶有効回答数1,950件、有効回答率は39.0%。詳細は、市のホームページで公開しているほか、市役所1階情報公開コーナー、ベテルギウス、各学習センター、各図書館で閲覧できます。

創業・経営なんでも相談会

☎(260)5135 産業活性化課
 起業相談や経営者の経営相談 **日**毎月第1火曜日9:00~・10:30~・13:00~(いずれも60分程度) **場**市役所第1分庁舎ほか **対**起業を考えている市内在住者、市内で事業を営む企業・個人事業主 **定**各回先着1人 **講**中小企業診断士 **申**事前に同課へ電話連絡のうえ、開催日前週の月曜日までに市のホームページから申込書を送信。直接またはファクス(260)5138も可。※申込書は市役所同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

家族介護慰労金を支給

☎(260)5611 人生100年推進課
 在宅で要介護の人を介護している家族の負担軽減を図るため、家族介護慰労金を支給しています **対**次のすべてに該当する65歳以上の人を、在宅で介護している家族／①大和市に住居登録をして1年以上経過し、市内に居住している(入院日数は90日以内)、②市で定めた基準日から過去1年間、介護保険の要介護4または5と認定されており、介護保険のサービスを受けていない、③本人および同居の家族全員の市民税が非課税である。※詳しくはお問い合わせください。

自立相談窓口をご利用ください

☎(200)6177 大和市社会福祉協議会自立相談窓口
 「離職などで経済的に困窮し、家賃が払えなくなりそう」という人は、住居確保給付金を受給できる可能性があります。ほかにも「何年も仕事をしていなくて、就職活動するのが不安」「毎月の家計が把握できなくて赤字ばかり」といった、仕事や生活

についての困りごとの相談に応じます。お気軽にご相談ください。周囲でお困りのかたがいたら、同窓口をご紹介ください **日**月~金曜日8:30~17:00(祝日・年末年始を除く) **場**市役所第2分庁舎大和市社会福祉協議会 **対**経済的に困っている市内在住者 **申**電話で同協議会窓口へ。※市の所管は生活援護課。

所得上限限度額を下回った場合は 児童手当等の再申請を

☎(260)5608 こども総務課
 6月分以降の児童手当は、令和6年度所得(同5年中の年間所得)で審査されます。現在、所得超過により児童手当を受給していない人は、改めて認定請求の手続きが必要になります。対象者は5/31(金)までに認定請求書を提出してください。詳しくは市のホームページをごらんください。※手続きが遅れた場合、手当の支給が受けられない月が発生することがあります。※対象になるか判断に迷う場合は、認定請求書をご提出ください。後日、結果を通知します。※今年10月分より所得制限廃止等の制度改正が予定されています。詳細が決まり次第、市のホームページなどでお知らせします。

未熟児養育医療費を助成

☎(260)5608 こども総務課
 出生体重2,000g以下または強度のチアノーゼが続くなどの症状がある市内在住の1歳未満の子が、指定養育医療機関で入院医療を受けた場合、保険診療の自己負担分(食事療養費を含む)を給付します。申請方法など詳しくは、市のホームページをごらんになるか、お問い合わせください。

大和市は自主財源を確保するため、「広報やまと」に広告を掲載しています。

「広報やまと」に掲載する広告を随時募集しています。詳しくは市のホームページをごらんください。 **問**広報課 **☎(260)5313**

情報のページ

※今号の「情報のページ」は17～14頁です。

募集

違反屋外広告物除却協力員を募集

☎(260)5483 街づくり推進課

違反屋外広告物の除却活動をする協力員を募集します／**活動内容**▶2人以上のグループで、電柱、街灯、ガードレールなどに違法に表示された広告を除却(事前と事後に簡単な報告あり)／**登録期間**▶講習受講日～令和8年3/31(対)市内在住・在勤・在学の成人(申)5/31(金)(必着)までに、登録申請書をファクス(264)6105または郵送で〒242-8601市役所街づくり推進課へ。直接または市のホームページからも可。※同申請書は、同課、各学習センター、渋谷分室・各連絡所で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。※報酬はありません。

地域ブランド形成事業者を募集

☎(260)5134 産業活性課

複数の事業者が連携して特色ある新たな地域ブランド商品・サービスを開発し、地域商業の活性化に取り組むための事業費を助成／**助成額**▶15万円以内(対)市内に店舗を有し、事業を営む2つ以上の事業者から成るグループ(定)1組(書類選考)(申)5/31(金)までに申込用紙を直接市役所産業活性課へ。詳しくは市のホームページをごらんになるか、お問い合わせください。

「やまとアートシャベル」ボランティアを募集

☎(260)5222 文化振興課

市立小学校の児童を対象に、対話による美術鑑賞をサポートするボランティアを募集。基礎研修後に活動します(場)各市立小学校(対)18歳以上で、電子メールでの連絡が可能な人／**選考方法**▶書類選考、合同面談(申)6/24(月)(必着)までに、応募用紙と作文課題(応募動機、自己PR、「活動への期待と抱負」もしくは「体験会に参加した感想」)をファクス(263)2080また

※対象の設定がないものはどなたでも。費用の記載がないものは無料です。

は郵送で〒242-8601市役所文化振興課へ。直接または市のホームページから電子申請も可。応募用紙は、同課、各学習センターなどで配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます／**体験会**▶(回)5/28(火)、6/12(水)いずれも10:30～11:30・13:30～14:30(場)シリウス1階ギャラリー(申)不要。

お知らせ

5月は消費者月間

☎(260)5129 市民相談課

「デジタル時代に求められる消費者力とは」AIなどのデジタル技術が急速に進展する中、私たち消費者を取り巻く環境も大きく変化しており、利便性が増す一方、リスクも多様化しています。デジタル時代において、私たちが安全・安心で豊かな消費生活を送るためには、デジタルサービスの仕組みやリスクへの理解、情報に対する批判的思考力、適切に情報を収集・発信する力が必要です。消費生活に関わる相談は、消費生活センターへお問い合わせください／**消費生活センター**▶(回)月～金曜日9:30～12:00・13:00～16:00(祝日・年末年始を除く)(場)市役所市民相談課内(場)電話で同センター☎(260)5120へ。

5月は自転車マナーアップ強化月間

☎(260)5118 道路安全対策課

「自転車も のれば車の なかまいいり」
「ヘルメット かぶるだけでも 救える命」
自転車は、車の仲間です。交通ルールを

守って安全に乗りましょう。道路交通法の改正により、すべての自転車利用者は乗車用ヘルメット着用が努力義務となっています。ヘルメット着用を習慣にしましょう。また、自転車の点検整備を実施するとともに損害賠償責任保険などへも加入しましょう。

5/5～11は「こどもまんなか 児童福祉週間」

☎(260)5606 こども総務課

「すきなこと どんどんふやして おおきくなあれ」

子どもの健やかな成長について、家族や友人と考えてみませんか。

民生委員・児童委員の日 活動強化週間

☎(260)5604 健康福祉総務課

5/12の「民生委員・児童委員の日」から1週間は「活動強化週間」です。近所の身近な相談相手である同委員の活動を広く知ってもらうため、大和市民まつりの出展ブースで、同委員が活動内容を説明し、質問に応じます(回)5/11(土)・12(日)10:00～15:00(場)引地台公園。

5/22に全国瞬時警報システムの全国一斉情報伝達試験を実施

☎(260)5777 危機管理課

当日は、市内全89か所の防災行政無線から「これは」アラートのテストです」という内容の放送が流れます。実際の災害発生などと間違えないようご注意ください(回)5/22(水)11:00頃。

6月の救命講習会

☎(260)5751 救急救命課



いずれも(場)市消防本部(対)市内在住・在勤者(定)各先着①16人・②～④12人(持)筆記用具、実技ができる服装で。④は昼食も(申)各締切日までに、市のホームページから電子申請で。



| 講習会名 | 日時 | 申込締切 |
|---------------|--------------------|---------|
| ①普通救命Ⅰ(実技)※ | 6/12(水)13:30～15:30 | 6/5(水) |
| ②普通救命Ⅲ(講義、実技) | 6/11(火)13:30～16:30 | 6/4(火) |
| ③普通救命Ⅲ(実技)※ | 6/14(金)9:00～11:00 | 6/7(金) |
| ④上級救命※ | 6/1(土)9:00～15:00 | 5/24(金) |

※別途事前にウェブ講習が必要です。

ごし方、③育児・妊婦体験日①6/5(水)・②17(月)・③22(土)9:00~11:15(③は9:15~・全3回)場地域医療センター対市内在住の初めての出産を迎える妊婦(出産予定9~11月)とパートナー定先着20組持親子(母子)健康手帳、筆記用具申直接または電話で。

す もぐもぐ(ごっくん・かみかみ)教室

離乳食の進め方と育児について(①は離乳食のつぶし方体験、②は試食あり)日①6/5(水)9:45~11:15・②25(火)13:30~15:00場①地域医療センター、②保健福祉センター対市内在住の①生後4~5か月(離乳食開始前)・②生後6~8か月(離乳食開始後)の第一子の保護者(子ども同伴可)定各先着①15組・②25組持親子(母子)健康手帳、筆記用具申直接または電話、ウェブ、市公式LINEで。

健 健康寿命をのばそう！まるごと講座

運動、栄養、口腔に関する専門職による講話や、健康遊具の実践など、介護予防を丸ごと学ぶ日6/6~27の毎週木曜日13:00~15:00(全4回)場西鶴間コミセン対市内在住者定先着20人講市理学療法士ほか持動きやすい服装、歩きやすい靴、室内シューズ、タオル申電話で。

す 自閉症療育講座

「人とちがっていいんだよ その1~わが子の特性を見直してみよう！」日6/11(火)10:00~12:30場オンライン開催(Zoom)定先着80人講(社福)大和しらかし会臨床心理士申6/6(木)までにウェブ予約で。

健 介護予防サポーター交流会~介護予防サポーター活動を知ろう

介護予防サポーターの自主活動報告と交流会日6/12(水)10:00~12:00場渋谷学習センター対介護予防サポーターまたは同サポーターとして活動したい人定先着70人申5/24(金)までに電話で。

人 運動による認知症予防セミナー

自宅で一人でもできるコグニサイズの講座日6/19(水)14:00~16:00場シリウス内サブホール対65歳以上の市内在住者定先着30人申電話で。

人 公認心理師による認知症相談

公認心理師が認知症の人を在宅で介護する家族の悩みの相談に応じる個別相談日6/26(水)9:30~・10:30~・11:30~(いずれも40分)場保健福祉センター対認

知症の人を介護する家族など(本人または家族が市内在住者)定各1人申電話で。

健 5/31はWHO「世界禁煙デー」

喫煙は、脳血管疾患や慢性閉そく性肺炎疾患(COPD)、糖尿病などの生活習慣病や、認知症、骨折などのリスクを高めるとされています。健康づくり推進課では禁煙に関する相談を受け付けています。気軽にご相談ください。

医 風しんの追加的対策のクーポン期限は来年2月まで

昭和37年4/2~同54年4/1生まれの男性は、これまで公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかったため、抗体保有率が低いことから、国の追加的対策の対象となっています。市は、この対象の人へ抗体検査(必要に応じて予防接種も)を無料で受けられるクーポンを発行しています。市のクーポン利用歴のない人へ3月末に新しいクーポンを送付しました。有効期限は来年2月末です。転入した人や、クーポンを紛失した人は医療健診課へお問い合わせください。

医 集団がん検診、女性のための健康診査

場①③渋谷学習センター、②④⑤保健福祉センター、⑥地域医療センター(③は午後のみ)定各検査項目で定員あり(定員を超えた場合は抽選)申①~③5/10(金)・④⑤20(月)・⑥5/15(水)(必着)までに市のホームページから電子申請、ファクス(260)1156、はがき、電話で。※詳しくは、対象者に送付している検診・健診ガイドをごらんください。



| 検査項目 | 肺 | 胃 | 大腸 | 乳(マンモ) | 乳(超音波) | 子宮 |
|--------|-----------------------------|----|------------|---------------------|--------|----------------------|
| | | | | 女性 | | |
| 日にち | 40歳以上 | | | 40歳以上 | 30~39歳 | 20歳以上 |
| 集団がん検診 | ①6/18(火) | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | ②6/20(木) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | ③6/29(土) ※保育あり | | | ○ 女性のみ | ○ | ○ |
| | ④7/4(木)・ ⑤ 7(日) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 女性健康診査 | 女性健康診査(検尿、血液検査など) | | | 〈追加で受けられる項目〉 | | |
| | ⑥7/17(水) (午前のみ) ※保育あり | 結核 | 乳がん検診(超音波) | 子宮がん検診 | | |
| | 昭和60年4/1~平成19年4/1生まれ | | | 昭和60年4/2~平成7年4/1生まれ | | 昭和60年4/1~平成17年4/1生まれ |

県厚木保健福祉事務所 大和センター

〒242-0021中央1-5-26 電話(261)2948 fax(261)7129

エイズ検査(電話予約)
日6/4~25の毎週火曜日13:10~15:40(相談は毎週月~金曜日8:30~12:00・13:00~17:15)。

すこやか療育歯科相談(電話予約)
歯科検診、予防処置、食べ方相談日6/12(水)9:30~15:30対発達遅れや慢性疾患・障がいがある乳幼児。

精神保健福祉相談(電話予約)
日6/17(月)・27(木)13:30~15:30対心の健康について相談したい人。

認知症相談(電話予約)
日6/21(金)13:30~15:30対認知症などで困っている人とその家族など。

B・C型肝炎検査(電話予約)
日6/24(月)9:00~10:30対39歳以下で市や会社実施する肝炎ウイルス検査対象外の人。

健康のページ

保健福祉センター

- (す):すくすく子育て課 ☎(260)5609
 (医):医療健診課 ☎(260)5662
 (人):人生100年推進課 ☎(260)5612

保健福祉センター 別館

- (健):健康づくり推進課 ☎(260)5663
 ※車での来場はご遠慮ください。

人 認知症カフェ

認知症の人や家族、専門職などが交流／カフェれんげ ▶ 日5/11、6/8いずれも土曜日13:30～15:00 場 下和田の郷 対 市内在住者 定 各先着15人 申 電話で桜丘・和田地域包括支援センター ☎(268)2621へ。

す 育児相談

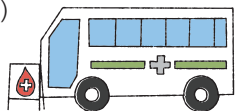
保健師、管理栄養士による健康や育児、食事などの相談 日 ①5/13、②6/10いずれも月曜日9:30～10:30 場 地域医療センター 対 市内在住者 持 親子(母子)健康手帳 申 直接または電話、ウェブ、市公式LINEで。※電話相談は随時受け付け。

人 介護者教室

対 いずれも市内在住の介護者など / 健康運動教室 ▶ 日5/14(火)14:30～16:00 場 渋谷学習センター 定 先着40人 講 健康運動指導士 遠藤恵美氏 持 タオル、動きやすい服装 申 電話で福田南地域包括支援センター ☎(269)9001へ / 福祉用具体験会 ▶ 日5/16(木)13:30～15:00 場 まごころ地域福祉センター 定 先着20人 講 フランスベッド(株)福祉用具専門相談員 申 電話で福田北地域包括支援センター ☎

医 献血にご協力ください

日5/25(土)10:00～12:00・13:30～16:00 場 桜ヶ丘中央病院職員駐輪場(福田1-7-1)
 申 不要。



※対象の設定がないものはどなたでも。費用の記載がないものは無料です。

(267)9992へ / 高齢者施設の選び方 ▶ 日5/18(土)13:30～15:00 場 南林間地域包括支援センター(南林間1-4-18ジュネス南林間2-1) 定 先着15人 講 神奈川ロイヤル(株)入居相談員 申5/17(金)までに電話で南林間地域包括支援センター ☎(271)5706へ / 健康体操で元気ハツツ ▶ 日5/22(水)13:30～15:00 場 草柳コミセン 定 先着15人 講 fureai大和西店管理者 永井梓氏 申 電話で上草柳・中央地域包括支援センター ☎(263)1108へ / 健康体操～いつまでも元気な身体でいる為に ▶ 日5/23(木)13:30～15:00 場 相鉄コープ自治会館(上和田181-3) 定 先着15人 講 (有)ビーアウェイク 久野秀隆氏 申 電話で桜丘・和田地域包括支援センター ☎(268)2621へ / 認知症について ▶ 日5/30(木)13:30～15:00 場 サンホーム鶴間(西鶴間8-1-2) 定 先着20人 講 理学療法士 岡原隆之介氏 申5/29(水)までに電話で鶴間地域包括支援センター ☎(271)2770へ / 笑いヨガ ▶ 日5/31(金)13:30～15:00 場 プレマ会みなみ風(上草柳164-5) 定 先着20人 講 ラフターヨガ hoihoi代表 鈴木斎氏 申5/28(火)までに電話で在宅介護支援センターみなみ風 ☎(264)1000へ。

す 1歳児育児教室

育児と食事、卒乳、トイレトレーニング 日5/17(金)10:00～11:30 場 地域医療センター 対 市内在住の1歳～1歳3か月の子と保護者 定 先着25組 持 親子(母子)健康手帳、筆記用具 申 直接または電話、ウェブ、市公式LINEで。

人 介護者交流会

対 いずれも市内在住の介護者など / ほっとホットサロン ▶ 日5/17(金)13:30～15:30 場 ロゼホームつきみ野(下鶴間418-2) 定 10人 申 電話で下鶴間つきみ野地域

包括支援センター ☎(272)7061へ / 介護者茶話会 ▶ 日5/18(土)13:30～15:00 場 サンホーム鶴間(西鶴間8-1-2) 定 10人 申 電話で南林間地域包括支援センター ☎(271)5706または鶴間地域包括支援センター ☎(271)2770へ / ケアラーズカフェ輪 ▶ 日5/24(金)13:00～15:00 場 渋谷学習センター 定 20人程度 申 電話で福田南地域包括支援センター ☎(269)9001へ / 介護者交流会 ▶ 日5/28(火)13:30～14:30 場 ポラリス 定 10人 申 電話で中央林間地域包括支援センター ☎(271)5572へ。

人 認知症サポーター養成講座

3 対

認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者となるための講座 日5/23(木)13:30～15:00 場 ロゼホームつきみ野(下鶴間418-2) 定 先着10人 講 地域包括支援センター職員 申 電話で下鶴間つきみ野地域包括支援センター ☎(272)7061へ。

す やまとイクメン講座

これから赤ちゃんを迎える喜びや不安を参加者どうして共有する 日5/25(土)9:30～11:30 場 地域医療センター 対 市内在住のこれから父親になる(なったばかりの)人とパートナー 定 先着20組 持 親子(母子)健康手帳、筆記用具 申 直接または電話、ウェブ、市公式LINEで。

健 介護予防セミナー

3 対

「筋トレ・脳トレ・脂肪とれ！」 日5/28(火)13:00～14:30 場 ポラリス 対 60歳以上の市内在住者 定 先着20人 講 市理学療法士 持 筆記用具、動きやすい服装 申 電話で。

す プレママ・パパ教室

①妊娠中の食事、離乳食のつぶし方体験、②妊娠・産後の健康管理、出産の経過と過

人 脳とからだの健康チェック

3 対

認知機能低下の予防・早期発見に。タブレット端末を使った認知機能検査、体力測定、認知症予防に関する話など 対 65歳以上の市内在住者 定 各回先着1人 申 各開催日の前日(日曜日の場合はその前の金曜日)15:00までに電話で。※結果は後日郵送。

| 日時 | | 場所 |
|--------------------------------|------------------------------|----------------|
| ※時間は9:30～10:40・13:00～(各回60分程度) | | |
| 6月 | 3(月) | シリウス6階生涯学習センター |
| | 5(水)・13(木)・14(金)・21(金)・24(月) | 保健福祉センター |
| | 11(火) | 渋谷学習センター |



講演会

笑いのススメ

意外と知らない笑いと健康



6/7 金

午後2時～4時
保健福祉センター

「笑い」がテーマの講演会。免疫力の向上や認知症予防など、笑いにはさまざまな健康効果が期待できます。笑って学び、心と身体を元気にしませんか。

対象▶市内在住者

定員▶200人

講師▶福島県立医科大学医学部教授 大平哲也氏

申し込み▶電話で健康づくり推進課へ。

問 保健福祉センター別館健康づくり推進課地域保健活動係 ☎(260)5663 FAX(260)1350

「横浜F・マリノス」 市民招待デー

大和市をホームタウンとする「横浜F・マリノス」のホームゲームに、市内在住のかた300組をご招待します。

明治安田 J1リーグ

横浜F・マリノス vs 東京ヴェルディ

6月29日(土) 午後7時キックオフ

日産スタジアム(横浜市港北区小机町3300)

申し込み▶6月18日(火)までに、
右のコードから。

※申し込み多数の場合は抽選。

※申し込みにはJリーグIDの登録
が必要です。



市内在住者
300組を
ペア招待!



©1992 Y.MARINOS

問 大和スポーツセンター内スポーツ課スポーツのまち推進係 ☎(260)5763 FAX(262)9514